



ワークテーブルPEGASUS(ペガサス) 取扱説明書 WX051

安全上の注意

- 警告!** 本製品を使用する際は、必ず基本的な安全対策に従ってください。以下に列挙する指示に従わない場合、ケガや事故の原因になります。
- 本製品の操作を行う前に、説明書をすべてお読みください。取扱説明書は大切に保管してください。
- 作業エリアは障害物がない場所で、光量を十分に確保してください。
- 作業エリアやワークテーブルが雑然としていると、ケガを招きます。
 - すべての可動部が干渉していないことを確認してください。
 - ワークテーブルがしっかりと、水平状態に安定していることを確認してください。
 - 作業者以外が立ち入らないようにしてください。
- 特に子供などが工具に触れたり、作業エリアに立ち入ったりしないようにしてください。
 - 平衡度に十分注意してください。面積が大きな材料をワークテーブルで保持しながら、一方の端から切断する場合、残る部分が重みでひっくり返ることがあります。加工材は必ずしっかりと保持されるようにしてください。
 - ワークテーブルを操作する前に、トレイが平らで、テーブルラッチが安全にロックされており、脚が完全に伸長されていることを確認してください。
 - 工具は、その目的に合った人にもみ使用される必要があります。本書で言及される使用方法以外はしないでください。
 - 本書に従い正しく使用されていない場合、弊社はいかなる損害または損傷にも責任を負いません。
 - 本製品の上に立たないでください。
 - 作業に適したものを着用してください。
- 可動部に引き込まれることがないように、大きくたるんだ衣類または宝飾品類は身に着けないでください。
- 屋外での作業には、滑り止めのついた履き物をお勧めします。
- 長い髪は束ねるか、保護用品で毛を覆ってください。
 - 個人を防護する装備を使用してください
- 安全眼鏡を着用してください。
- 作業で粉塵を生じたり、粉塵が含まれる際は、マスクまたは防じんマスクを使用してください。
 - 警告及び説明書はすべて保管してください。他者にワークテーブルの使用を指示する際は、取扱説明書の内容をよく理解した上で使用してください。ワークテーブルを他者に貸し出す場合、製品の誤った使用及びケガを防止するため、取扱説明書も貸し出してください。
 - 工具を湿気の多い場所、または濡れた場所で使用しないでください。湿気の多い場所または濡った状態は、加工材の適切な固定圧力とグリップを防げます。
 - 使用前に、加工材がしっかりと固定され、ロックがかかっていることを確認してください。
 - 部品の損傷を確認してください。ワークテーブルを使用する前に、ワークテーブルが適切に動作し、意図する機能を実行できるか、しっかり確認する必要があります。
 - 使用しない時は、ワークテーブルは子供の手が届かないように、また許可されない使用に用いられないことがないように、安全かつ乾燥した場所に保管する必要があります。
 - 本製品は、資格を持った修理人員に修理してもらってください。
 - 警告
- 純正以外のアクセサリ・アタッチメントの使用は、ケガや事故の原因になります。

記号



警告-怪我の危険性を減らすために、ユーザーは取扱説明書を読まなければなりません。



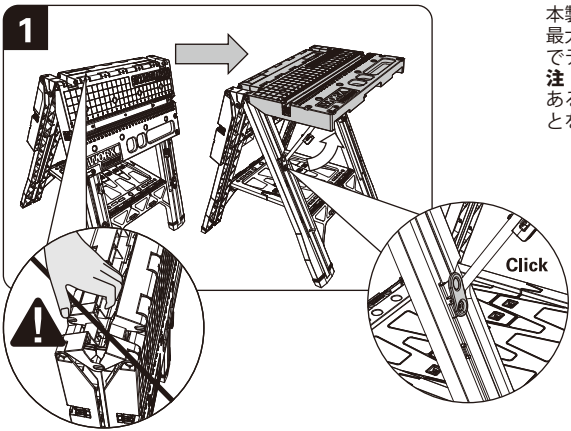
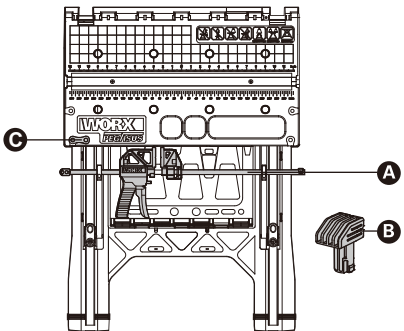
警告



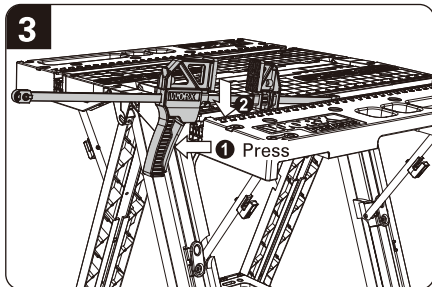
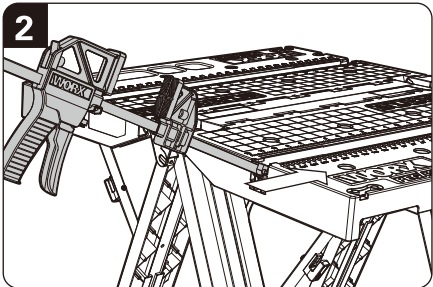
ピンチポイント

構成部品リスト

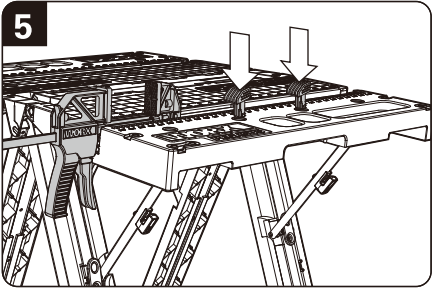
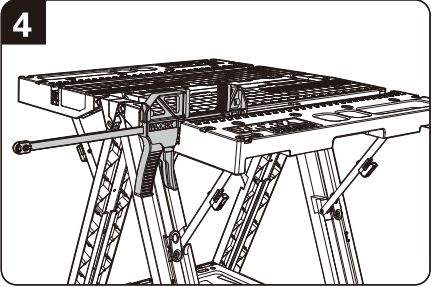
- A. クイッククランプ (2個)
B. クランプドッグ (4個)
C. リンクロック (2個)



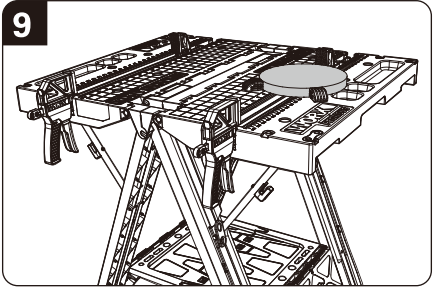
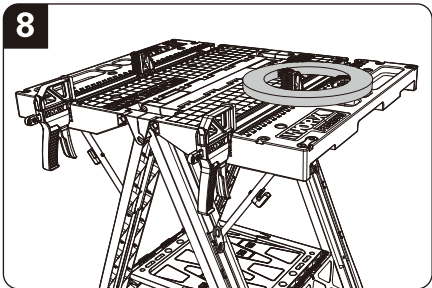
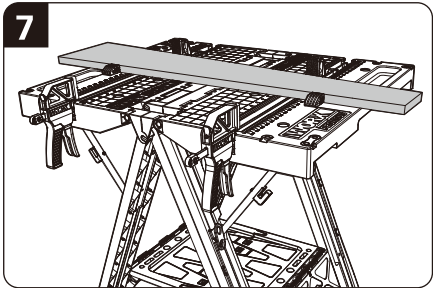
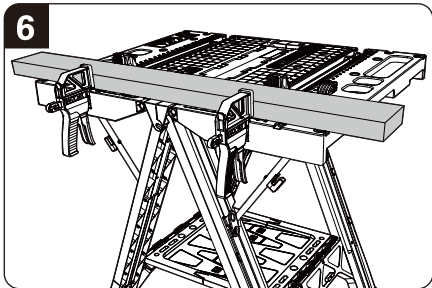
本製品をワークテーブルとして使用するには、脚を最大限に広げ、テーブルラッチがカチッとほまるまでテーブルを上方向に引き上げます。(図1)
注: 使用前に、テーブルが水平で片側に2箇所ずつあるテーブルラッチがしっかりと固定されていることを確認してください。



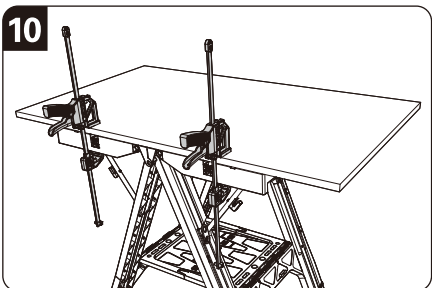
クイッククランプをワークテーブルの溝に合わせて差し込みください。(図2)
クイッククランプのハンドルを目一杯握りながら図3のようにクイッククランプをワークテーブルに取り付けます。(図3-4)



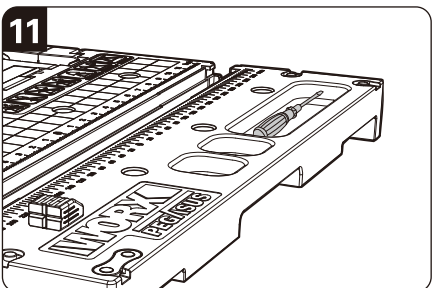
必要に応じてクランプドッグを、テーブルの穴に押し込みます。(図5)
注: クランプドッグは図5のような向きに取り付けられていることを確認してください。



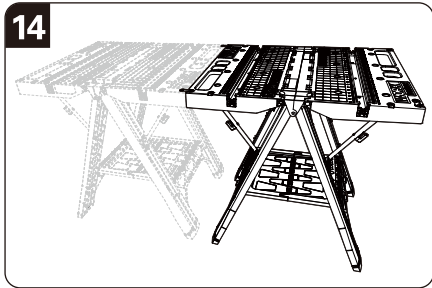
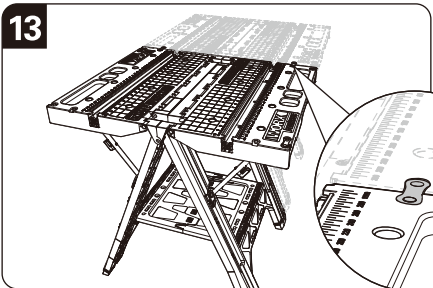
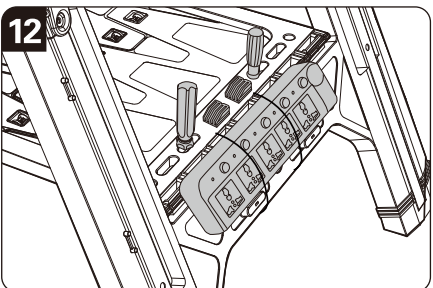
作業中、クランプドッグと2つのクイッククランプを用いて、複数の固定方法が可能です。(図6-9)



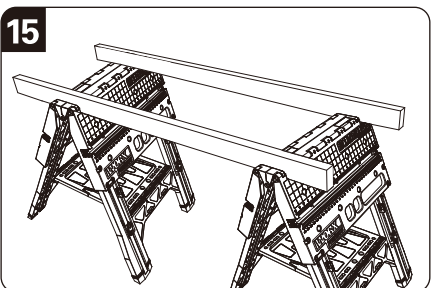
クイッククランプは、必要に応じて独立して使用することができます。(図10)



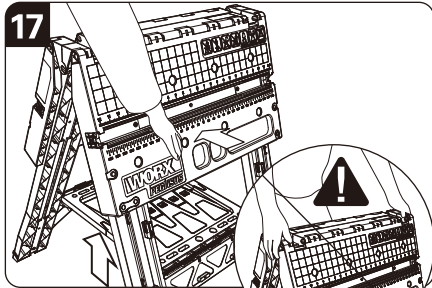
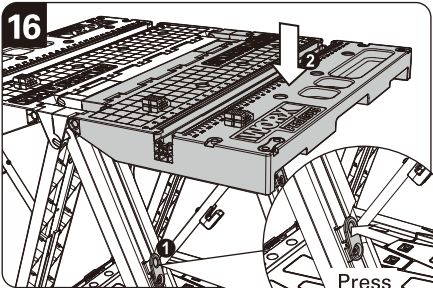
テーブルトップの収納トレイには良く使う工具などを収納することができます。(図11)
図のようにコンセントタップを結束バンドで固定することができます。(コンセントタップ・結束バンドは付属されておりません。)(図12)



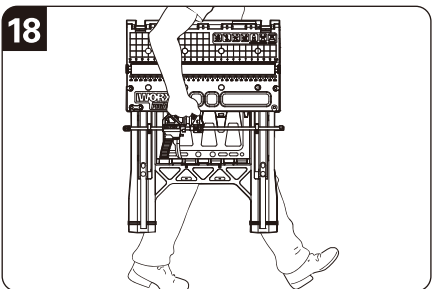
リンクロックを使用して複数のワークテーブルを連結して固定することができます。(図13-14)



木挽き台として使用することができます。
ワークテーブルを2台使って使用できます。(図15)
木挽き台として使用するときは下図16を参照してテーブルを傾斜させてください。



ワークテーブルの折りたたみ方:
片側2箇所ずつあるテーブルラッチを解除し、テーブルを傾斜させてください。(図16)
底板ツールトレイの中央を持ち上げて、脚が折りたたむようにします。(図17)
※底板ツールトレイはあくまで補助台のため、絶対に過度な荷重をかけないでください。(破損の原因)
警告: 折りたたむときは手や指が挟まれないように十分注意してください。



ワークテーブルを移動するときは、折りたたんだ状態で引きずったりせずに持ち上げて運んでください。(図18)

WORX
you've got the power

www.worx.com
Copyright © 2019, Positech. All Rights Reserved.